

SATAKE News Release

【報道関係各位】

No.18-004 / 2018 年 2 月 21 日

東北佐竹製作所創業 50 周年

— 過去 3 度 TPM 賞受賞、サタケグループの旗艦工場 —

サタケグループの生産部門を受け持つ「株式会社東北佐竹製作所(所在地:岩手県北上市川岸 1 丁目 16 番 1 号、代表:佐竹利子)」は、本年 3 月 14 日に創業 50 周年を迎えます。

東北佐竹製作所は、サタケグループの量産機種を生産工場として、1968 年に社員 65 名で創業しました。それまでは、サタケ本社(広島県東広島市西条西本町 2-30)で生産していましたが、需要地に近い場所で生産することで、より迅速に製品供給を行えると考え、米どころの東北地方で、物流に適した北上市に生産拠点を構えました。



上空から見た東北佐竹製作所

創業以来、主に農家用製品を全国へ供給してきましたが、近年、農業の大規模化・集約化が進むにつれ、生産体制も量産から多品種少量生産が求められるようになりました。その対応として、新部署の設立や手作業工程の自動化、従業員の社内外研修などに積極的に取り組んでいます。生産性向上を図るため労働環境を改善し、品質向上や安全確保の強化にも力を入れています。

山下文雄取締役工場長は「創業 50 周年を迎えることができたのは、お客様をはじめ、多くの方々のご支援・ご愛顧の賜物です。心より感謝申し上げます。禍福は糾える縄の如し、この 50 年間で 2 度の洪水被災や東日本大震災、過去 3 度の TPM 賞^{※1} 受賞など、さまざまなことを経験しました。今後も環境の変化に迅速に対応し、高品質な製品づくりや生産技術革新が継続できる工場として、全社一丸となって生産レベルの向上に取り組んでいきます」とコメントしています。

なお、4 月 21 日には、社員とその家族、OBを対象に、創業 50 周年を記念して、「創立 50 周年記念感謝祭」を東北佐竹製作所にて開催します。

※1…TPM(Total Productive Maintenance: 全員参加の生産保全・生産経営)とは、全部門・全社員が生産システムの効率化を追求し、あらゆるロスを未然に防止する仕組みを構築する活動で、TPM によって成果をあげている国内外の事業場や設備管理技術の発展に寄与する優秀な論文・商品等を表彰する賞。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】株式会社サタケ 広報室(担当:大橋 奈央)

〒739-8602 広島県東広島市西条西本町 2-30

TEL:082-420-8501 / FAX:082-420-8701 / e-mail:koho@satake-japan.co.jp

URL: <http://www.satake-japan.co.jp>



【会社概要】

会社名：株式会社東北佐竹製作所
所在地：岩手県北上市川岸1丁目16番1号
代表者：代表取締役 佐竹利子
 取締役工場長 山下文雄
従業員数：360名(平成29年1月31日現在)
業種：穀物調製加工機器製造

【創立50周年記念感謝祭】

会期：2018年4月21日(土)
 10:00～15:00
会場：東北佐竹製作所
主催：東北佐竹製作所
対象：社員、社員の家族、OB
内容：地元の高校生によるマーチングバンド・鬼剣舞(伝統芸能)、
 工場見学、抽選会など

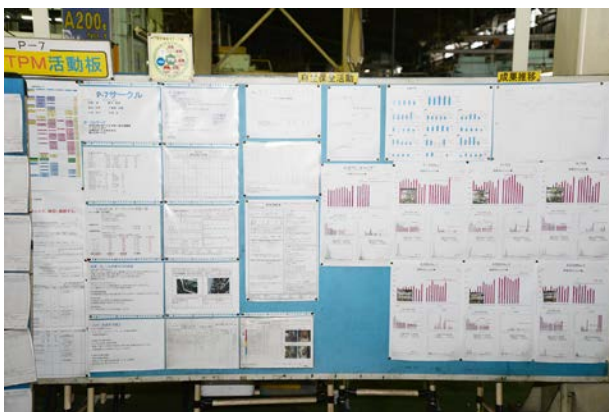


東北佐竹製作所工場内



専従検査員

(差別化するため検査員は赤帽子を着用)



TPM 活動板